



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,077	△3.6	445	△9.5	532	23.2	324	39.0
29年3月期第1四半期	11,493	6.5	491	△15.8	431	△18.9	233	△28.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 577百万円(239.9%) 29年3月期第1四半期 170百万円(△53.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.67	6.63
29年3月期第1四半期	4.80	4.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	48,342	16,764	34.6
29年3月期	48,642	16,502	33.8

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 16,704百万円 29年3月期 16,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,020	2.2	1,060	0.4	1,030	11.7	670	20.8	13.78
通期	50,500	4.0	2,400	1.8	2,240	6.8	1,450	4.1	29.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	48,630,000株	29年3月期	48,630,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	149株	29年3月期	149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	48,629,851株	29年3月期1Q	48,629,851株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の金融政策正常化の影響や中国を始めアジア新興国の経済に先行不透明感がありますものの、企業業績が堅調に推移するなか、個人消費や雇用環境も改善し、緩やかな回復基調にあります。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、人口の減少や高齢化が進むなか社会構造の変化から、新聞折込チラシや雑誌類といった既存の紙媒体が減少傾向にあり、更には用紙の値上げ圧力に加えて人件費の増加など、受注活動及びコスト管理の両面において厳しい経営環境にあります。

こうした状況下にあつて、当社は、既存得意先からの受注量に減少傾向が見受けられるものの、個人情報を取り扱うダイレクトメール媒体に注力するとともに、製造現場の生産性や品質の向上に引き続き取り組むことで、収益の確保に努めております。また連結子会社においては、電子書籍に関連した事業領域の拡大やコスト管理について当社とのシナジー効果に努めることで、連結業績に寄与しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、110億7千7百万円と前年同四半期と比べ4億1千5百万円(3.6%)の減収、営業利益は、4億4千5百万円と前年同四半期と比べ4千6百万円(9.5%)の減益、経常利益は、5億3千2百万円と前年同四半期と比べ1億円(23.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億2千4百万円と前年同四半期と比べ9千万円(39.0%)の増益となりました。

(売上高)

売上高は、110億7千7百万円と前年同四半期と比べ4億1千5百万円(3.6%)の減収となりました。

商業印刷につきましては、通販カタログや商品カタログで受注媒体の増加やダイレクトメール案件の新規取引などはありましたものの、小売・流通業の折込チラシ減少や商品カタログの受注量減などにより、82億2百万円と前年同四半期と比べ2億5千4百万円(3.0%)の減収となりました。

出版印刷につきましては、電子書籍関連の受注量が増加したことに加えて、一部の出版社から書籍の受注本数増はありましたものの、雑誌類全般で受注量が減少したことなどにより、25億8千9百万円と前年同四半期と比べ1億5千7百万円(5.7%)の減収となりました。

(営業利益)

営業利益は、4億4千5百万円と前年同四半期と比べ4千6百万円(9.5%)の減益となりました。これは、同業他社との受注競争による単価下落に加えて、受注部数減少による売上高の減少などによります。

(経常利益)

経常利益は、5億3千2百万円と前年同四半期と比べ1億円(23.2%)の増益となりました。これは、株式会社西川印刷の工場増設に係る企業立地促進の補助金が交付されたことなどによります。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億2千4百万円と前年同四半期と比べ9千万円(39.0%)の増益となりました。これは、経常利益の増加などによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、243億5千3百万円となりました。これは、現金及び預金や電子記録債権が増加したものの、受取手形及び売掛金やたな卸資産が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、239億8千9百万円となりました。これは、投資その他の資産が増加したものの、有形固定資産のリース資産や建物及び構築物が減少したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて42.9%減少し、8万円となりました。これは、株式交付費が償却により減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、483億4千2百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、171億7百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、144億7千万円となりました。これは、リース債務が減少したものの、長期借入金が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、315億7千7百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、167億6千4百万円となりました。これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き受注競争の激化による受注単価の下落が見込まれますが、製造現場の更なる生産性向上に取り組むとともに、新設する個人情報取扱い専門の工場に関連設備を集中させ、市場ニーズへの対応や品質保証の充実を図ることで、受注拡大と利益の確保に努めてまいります。

当連結会計年度(平成30年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高505億円、営業利益24億円、経常利益22億4千万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億5千万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,557,389	13,282,504
受取手形及び売掛金	9,249,939	8,047,476
電子記録債権	1,087,918	1,360,576
たな卸資産	1,193,662	1,075,145
その他	411,334	638,803
貸倒引当金	△51,672	△51,425
流動資産合計	24,448,571	24,353,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,413,115	6,332,172
土地	5,794,845	5,794,845
リース資産(純額)	5,360,401	5,116,972
その他(純額)	2,476,146	2,395,288
有形固定資産合計	20,044,508	19,639,279
無形固定資産		
のれん	1,657,831	1,606,435
その他	107,508	104,433
無形固定資産合計	1,765,340	1,710,868
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	9,805	11,732
その他	2,411,347	2,663,342
貸倒引当金	△37,380	△35,922
投資その他の資産合計	2,383,772	2,639,152
固定資産合計	24,193,621	23,989,300
繰延資産	157	89
資産合計	48,642,350	48,342,471

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,528,304	4,514,376
電子記録債務	5,009,199	4,467,128
短期借入金	600,000	600,000
1年内償還予定の社債	32,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	4,090,125	4,330,118
リース債務	1,014,171	1,016,066
未払法人税等	274,059	221,180
賞与引当金	384,268	200,965
その他	1,277,732	1,742,796
流動負債合計	18,209,860	17,107,631
固定負債		
長期借入金	7,804,657	8,570,527
リース債務	5,001,907	4,745,814
退職給付に係る負債	980,817	997,383
資産除去債務	32,138	32,283
その他	110,331	124,041
固定負債合計	13,929,851	14,470,050
負債合計	32,139,711	31,577,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,335,810
資本剰余金	3,329,940	3,329,940
利益剰余金	9,319,861	9,327,992
自己株式	△27	△27
株主資本合計	15,985,583	15,993,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,648	895,214
退職給付に係る調整累計額	△191,806	△184,620
その他の包括利益累計額合計	456,842	710,594
新株予約権	60,212	60,481
純資産合計	16,502,639	16,764,789
負債純資産合計	48,642,350	48,342,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	11,493,631	11,077,921
売上原価	9,783,365	9,517,223
売上総利益	1,710,265	1,560,697
販売費及び一般管理費	1,218,585	1,115,531
営業利益	491,680	445,166
営業外収益		
受取配当金	15,472	14,707
産業立地交付金	-	144,682
その他	2,782	2,352
営業外収益合計	18,254	161,741
営業外費用		
支払利息	76,117	72,719
その他	1,890	2,019
営業外費用合計	78,007	74,739
経常利益	431,927	532,168
特別利益		
固定資産売却益	-	99
特別利益合計	-	99
特別損失		
固定資産除却損	37,034	7,097
その他	2,814	-
特別損失合計	39,848	7,097
税金等調整前四半期純利益	392,079	525,170
法人税等	158,813	200,946
四半期純利益	233,265	324,224
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,265	324,224

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	233,265	324,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,794	246,566
退職給付に係る調整額	6,577	7,185
その他の包括利益合計	△63,217	253,751
四半期包括利益	170,048	577,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,048	577,976
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。